

2023年10月 10日 制定

### 【入学者選抜の基本方針】

本学部では、アドミッションポリシーに合致するような人材を受け入れるため、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」「社会人選抜」「チャレンジ（特待生）選抜」の入学者選抜方式を採用し、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

#### 「総合型選抜」

本学部のリハビリテーション学科、理学療法学専攻および作業療法学専攻がかかげているアドミッションポリシー・教育方針をよく理解した上で、総合的な基礎学力を備え、かつ本学が目指すリハビリテーション専門職者にふさわしい資質や意欲を持った方を多面的・総合的に選考することを目的とした入学試験制度です。学力の3要素である「知識・技能」「主体性・多様性・協働性」「思考力・判断力・表現力」について、多面的・総合的に評価する観点から、4つの形式を用いています。

①講義受講型 ②基礎能力型 ③小論文型 ④課題面接型（作業療法学専攻のみ）

#### 「学校推薦型選抜」

本学が指定する高校（指定校）に所属し、各専攻の推薦基準を満たした学生を対象としています。学校長による推薦書、調査書、小論文を提出いただき、個人面接により選考します。

#### 「一般選抜」

学力の3要素の中で、特に「知識・技能」を重視した選抜方法です。本学独自の学力試験（文系・理系の4科目中2科目選択）に加え、大学入学共通テストの結果（10科目中高得点の科目）を利用する事も可能です。「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」については個人面接で確認し、科目試験および個別面接により選考します。

#### 「社会人選抜」

本学入学資格を有し、満22歳以上で、かつ1年以上の就業経験のある社会人および4年生大学卒業者（入学年に卒業見込みの者を含む）を対象にしています。社会経験で培ってきた要素をもとに、高卒生を中心とした学生の見本となり、クラスを牽引できる者を選抜します。「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を重視し、作文と個人面接により選考します。

### 「チャレンジ（特待生）選抜選抜」

本学部のリハビリテーション学科、理学療法学専攻および作業療法学専攻がかかげているアドミッションポリシー・教育方針をよく理解した上で、本学クラスのリーダー的存在になり得る学生、さらには将来的に社会貢献、大学への貢献ができる資質を兼ね備えている学生を選抜します。科目試験の得点率と面接評価により、最大4年間の授業料免除とする4つの特待生区分（SS特待生、S特待生、A特待生、特待生）に該当する対象者を選抜します。また、チャレンジ（特待生）の可能性を広げるため、総合型選抜との同時判定、一般選抜との同時判定を実施しています。

各アドミッションポリシーに対する、具体的な評価方法との対応関係

PT	OT	総合型 選抜	学校推薦型 選抜	一般 選抜	社会人 選抜
AP (1)	AP (1)	プレゼンテーション 個人面接 調査書*	個人面接	個人面接	個人面接
AP (2)		プレゼンテーション 個人面接*	個人面接	個人面接	個人面接
AP (3)	AP (2)	講義受講とその内容に関する試験 基礎能力テスト（国語、数学） 小論文	小論文	科目試験 大学入学共通 テスト	作文
AP (4)	AP (3)	プレゼンテーション 個人面接* 調査書	個人面接	個人面接	個人面接
AP (5)	AP (4)	プレゼンテーション 個人面接* 調査書	個人面接	個人面接	個人面接

\*選抜方法、判定基準については、学生募集要項に記載する。

\*個別面接には課題面接を含みます（作業療法学専攻のみ）